祝辞

高陽坡州ドゥレ生協の第25回総会の開催を心よりお喜び申し上げます。

貴生協とパルシステム東京との交流は、2000年の子どもキャンプから始まりホームステイ、役職員交流、組合員交流、原爆の慰霊碑におった折り鶴を捧げる「折り鶴交流」と、脈々と続いております。

私たちは、住む場所や話す言葉は違うなか、安全安心な食べものを求め、戦争・紛争・飢餓・貧困・差別がない共生の社会を願い、持続可能な未来のための運動をしている仲間です。

世界は、格差が広がり、戦争や紛争が広がり、人権が脅かされています。
また温暖化などの気候変動は、食・住など私たちのくらしの根幹に暗い影を落としています。今こそ私たち一人ひとりの市民が心を合わせて、身近なところから平和を積み重ねていくことの大切さを実感します。
今年は国際協同組合年、いつの時代も次の世代の健やかな未来を願う仲間として、さらに連帯を深めていきましょう。

最後に、高陽坡州ドゥレ生協のますますの発展と、両生協の交流の深まりそして平和な未来を心より祈っております。

2025年２月吉日
生活協同組合パルシステム東京
理事長　松野玲子